

私が市議会議員を続ける理由

地域課題の解決に ひとり一人の声を届ける

まちづくりや環境問題、国際協力にかかわってきた経験を活かし、2016年に三次市集落支援員に。住民参加でのまちづくりビジョンの策定、空き家対策、子育て支援など、地域課題解決のため活動してきました。けれど、急激に進む高齢化で増えていく地域課題や、子どもたちの生きづらさを肌で感じ、仕組みから変えていかねばと、三次市議会議員に立候補しました。

2020年4月、子育て中のお母ちゃんのチャレンジに1201票の思いを託していただき初当選して以後、今まで届きにくかった子育て世代の声や少数派の声も集め、行政の仕組みや制度づくりに反映させようと4年間走り続けてきました。

「女性議員の声で社会を変えていく！」

女性が政治にもっとかかわることで社会を変えていくことができると信じています。三次市議会でも、育児介護等のやむをえない事情がある場合、会議や委員会にオンラインで参加できるよう提案し、「三次市議会オンライン委員会運営要綱」ができました。

また、ホームページの議員名簿において、プライバシーの観点から、住所や生年月日等の記載を本人が選択できるようになりました。次の世代につなげることができるよう、女性が議会で働きやすい環境づくりを引き続き提案していきます。

これまでのあたりまえを見直し、 みんなで三次の未来を描く

世界でも類を見ない少子高齢化の中、持続可能なまちづくりや、子どもたちが自分らしく育つために、大人ができることは何なのか。そのことを常に意識しながら、市民、議会、行政が、オール三次で未来を描き、実行し、次の世代にバトンを渡せるよう、あなたの力を貸してください。とくおか真紀と一緒に、三次に住んでよかったとみんなが思えるまちをつくりませんか？

プロフィール / PROFILE

徳岡 真紀 / とくおか まき

- 1973年 三次市和知町生まれ
三次市立和田小学校、三次市立塩町中学校卒業
- 1991年 私立安田女子高等学校普通科卒業
- 1995年 関西外国語大学 外国語学部 英米語学科卒業
※在学中、バングラデシュの村に学校を建てるボランティア活動を行う
- 2002年 一部上場企業に就職後、
NPO法人「森のバイオマス研究会」を設立
- 2011年 東日本大震災を機に、東京からUターン
- 2016年 三次市集落支援員に就任
- 2019年 一般社団法人 持続可能な地域社会総合研究所・特別研究員
- 2020年～ 三次市議会議員

とくおか真紀 所属委員会等

若手議員で新しい会派「明日への風」を結成し4名で活動(2020～)、
教育民生常任委員会(2020～2022)、総務常任委員会(2023～)、
広報公聴常任委員会(2020～)、備北消防議会議員(2020～)、
三次市都市計画審議委員(2020～)

- 家族構成** 両親・夫・息子の5人 + 保護猫3匹暮らし
- 趣味** 旅・空想・民藝とコーヒーをこよなく愛する
- 好きな本** 「絵本 にぐるまひいて」、「ガンジー自立の思想」
- 好きな言葉** Think globally, Act locally
(地球規模で考え、地域で行動する)

私たちと一緒に
三次の未来を
つくりませんか？



とくおか真紀と暮らしをつくる会

ご入会のご案内

会にご賛同いただける方は下記へメールまたは
ホームページ、SNS等からご連絡ください。

募集中です！

- 話を聞いてみたい方 ●得意なことでの応援
 - ご友人・知人へリーフレットを配っていただける方
 - 活動へのカンパ(※WEBページ「ご寄附の受付」からも可)
 - 応援メッセージ ...etc
- どなたでもお気軽に、下記までご連絡ください。

とくおか真紀と暮らしをつくる会

Mail tokuokamaki2020@gmail.com

Tel 080-1934-0866

http://tokuokamaki.com



友達登録をお願いします！

とくおか真紀 フォロワーをお願いします！

だれひとり取り残されたい
やさしいまちを



とくおか真紀

と暮らしをつくる会

http://tokuokamaki.com とくおか真紀

